

【第三種郵便物認可】

ロボットを使った製造ラインの設計や工場へのI.O.導入支援、設備動作を検証するシミュレーション、フット販売一。金属加工を中心にして、製造代行サービスを手掛ける三松(福岡県筑紫野市、田名部徹朗社長)が、中小製造業の支援サービスで活躍の場を広げている。同社は薄板の板金加工が主力で、特に半導体関連などの精密加工を得意とする。これを基点に機械設計や組み立ての技術を組み合せ、コインパーキング精算機の筐体や携帯電話の基盤といった分野へと領域を拡張し、成熟した段階で地局といった分野へと領域を広げてきた。理化学機器IPMS細胞の培養装置などを手掛ける。

☆ ☆ ☆

個性派企画 ファイル

三 松 薄板の板金加工

中小のものづくり支援

社内製造ラインを徹底的に合理化したことにより、「工場を分単位で貸していく」（同）イメージで少量多品種の生産代行が可能になつた。

20億円の3割弱を景気変動の大きい半導体関連の加工が占める。経営安定化のため、半導体関連への依存度を下げることが目下の課題。代わりにコンサルティングなどサービス分野を伸ばしていきたいと考えた。

会社概要
福岡県筑紫野市 岡田 3の10の9
田名部徹朗社長
092・926・4711
1972年
金属加工、機械装置の組み立てを中心とする製造代行サービス

工場の省力化やI.O.T導入など幅広い中小企業支援サービスを展開する

ITを使
た生産管理システムを構築したこ
と。当初は大手のシステムを導入
したが、現場の実態と合わず機能
しなかったため「SE」を採用して
システムを自
己（田名部
）には90
近く、あらゆ
るシステムには納入などの工程や原価管
理、材料調達、自社工場の使
用時間の確保や外注、物流
につながる
し、生産効率を向上させた
I・Oの要素も付加。受注
時間をリアルタイムで可視化

☆ ☆ ☆

製造現場の高齢化や人手不足は深刻で、ＩｏＴ導入による効率化が叫ばれるが、中小企業ではシステムを使いこなせない例も多いい。同社はこうした中小企業への技術導入支援も行う。「自分たちで課題を抽出、解決しながら作ってきましたが、システムだけに、中小企業のかゆいところに手が届くサービスを提供できる」(社長)という。

様々な事業を手掛ける同社だが、足元では売上高約1億円の業界で、年々成長している。今後は、IoT技術を活用して、生産性向上や品質管理などの課題を解決するためのソリューションを提供していく方針だ。

題。代わりにコンサルティングなどサービス分野を伸ばしていきたい考えだ。

このほど完成した新工場には産業用ロボットの動作やプログラミングを習得できる教育施設を設けた。自社の社員だけでなく、地域の中小企業にも活用してもらいたい。田名部社長は近隣の製造業を支援することで地域のものづくりの実力を底上げし「大企業と九州の中小製造業をつなぐ橋となり、地域に新しい仕事を引き張りたい」と意気込んでいる。(佐藤洋輔)

支局

佐北西部編集部 賀州 0921-4731-33148
0931-5711-6301
0952-1231-4597

熊大長
本分崎
000
999
675
- - -
358
632
422
- - -
641
697
030
- - -

宮崎 0985-22-2754
鹿児島 099-222-0148
那覇 098-862-0148